公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター創立 40 周年記念シンポジウム

次のパンデミックに日本は備えられるのか

―感染症危機に備える研究基盤・医薬品・感染制御の新戦略―

日 時：2026 年 11 月 28 日（土）13 時 20 分～16 時 30 分

場 所：ホテル日航プリンセス京都　3 階ローズの間

主 催：公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター

後 援：読売新聞社

総合司会：八木 早希

13：20～13：35　開会・オープニングメッセージ

「創立 40 周年を迎えて ― 次のパンデミックに備えるために」

公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター 理事長　吉川 敏一

13：35～14：20　基調講演

「世界の感染症危機と日本の課題」

北里大学大村智記念研究所感染制御学講座 客員教授　八木澤 守正

14：20～14：45　テーマ講演Ⅰ

「病原体リソースバンクが支える感染症研究と制御技術開発」

公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター 副センター長 高木 弘隆

14：45～14：55　休憩

14：55～15：20　テーマ講演Ⅱ

「日本独自の備えによる感染制御」

一般財団法人機能水研究振興財団 理事長　堀田 国元

15：20～15：35　テーマ講演Ⅲ

「高純度次亜塩素酸水の科学的検証と感染制御研究」

公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター 特任主席研究員 菊地 憲次

15：35～15：40　休憩

15：40～16：20　社会提言セッション

「次のパンデミックに日本は何を備えるべきか」

モデレーター:吉川 敏一 / 進行:八木 早希

パネリスト:八木澤 守正　堀田 国元　菊地 憲次　高木 弘隆

16：20～16：30　総括・閉会

公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター センター長　木村 修